

札幌大谷中学校・高等学校


2020年度外部点検・外部評価

2021年4月28日

2020年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省よって、自己点検、自己評価を実施したのについて、外部関係者(学内関係)により点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

札幌大谷大学学長

氏名

千葉 潤 

- ・各学年・各部署において、課題が明確かつ多面的に設定され、その改善に向けて適切な対応が取られており、着実に成果を挙げています。
- ・特に昨年のコロナ禍のなかで、オンライン授業の実施、およびクラブ活動の継続に積極的に取り組まれており、現実的な制約のあるなかで、生徒の学びを守るために、誠実に取り組まれている様子が伺えます。
- ・各教科の学習指導のみならず、生活指導や建学の精神の指導、さらに、PTAとのコミュニケーションや高大連携等、中学高校を取り巻く幅広い関係性を包括的に点検されている点は高く評価できます。

札幌大谷中学校・高等学校

2020年度外部点検・外部評価

2021年5月 / 日

2020年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省よって、自己点検、自己評価を実施したのについて、外部関係者(学内関係)により点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

保護者と教職員の会会長

氏名 岡田 稔也



各部署の反省点や自己評価などを見て自画自賛では無く
あえて低い評価を自らが記入しているところからもしっかりと
自己研鑽を怠らない教職員の皆様方の教育に関する熱意と
意気込みを感じました。

また長く続いているコロナ過の問題に対しても改善や提案の
意見があり職員の皆様のご苦勞が覗えます
今年度も生徒へ対しての指導を期待します。

札幌大谷中学校・高等学校

2020年度外部点検・外部評価

2021年5月6日

2020年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省よって、自己点検、自己評価を実施したのについて、外部関係者(学内関係)により点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

後援会会長

氏名 鈴木 忠壽 

2020年は新型コロナウイルス感染症という大変やっかいな
難敵に振り回され、日本中が収拾のつかない状態に
追い込まれました。そんな時代からこそ学校は基本的に立ち
帰って物事を冷静に進めなければなりません。

四つの道しるべを基軸とした学校作り。

各学年、各コース等それぞれを先生達が、取組の方々が手
分けし責任分担し生徒達を、やましく力強く頼りく引率され
て居られます。又オンライン導入もいち早く進める事に依り
次の段階に入っていく。そして進行の在り方を見直す等注目です。
清掃係の目標と取組そして反省、& 保健室経営重点目標
と反省…大変勉強させてもらいました。次年度も大変です。生徒
さん達の為にも今後も頑張ってください。

札幌大谷中学校・高等学校

2020年度外部点検・外部評価

2021年4月26日

2020年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省よって、自己点検、自己評価を実施したのについて、外部関係者(学内関係)により点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

同窓会会長

氏名 巖城 慧子 

初代校長が学校の校訓に掲げた
「清く正しく只一筋に」又、「四つの道しるべ」のもと
これらを基本にして、生徒指導が行われているようで、
学校全体が落ち着いているように見受けられます。
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定通り
授業が行われなかったと思いますが、先生方、オンライン
授業等20年度を修了されましたことよかったです
思っております。

以上の評価に相違ないことを認めます。

2021年5月13日

札幌大谷中学校・高等学校
校長 梅津 義 信



学校法人札幌大谷学園
理事長 加藤 久 豊

